

**銘木 紫檀**

紫檀(シロ)は古くから銘木として扱われ、黒檀(コクタン) 鉄刀木(カガヤシ)と共に唐木三大銘木と呼ばれている。耐朽性に優れ、建築・家具・仏壇・楽器の原料にも使われる高級木材。

**銘木 黒檀**

黒檀(コクタン)は古くから銘木として扱われ紫檀(シロ) 鉄刀木(カガヤシ)と共に唐木三大銘木と呼ばれている。東南アジアからアフリカに広く分布している、カキノキ科の常緑高木。格調高い黒が美しく、重量感がある質の高い高級木材。

**銘木 鐵刀木**

鉄刀木(カガヤシ)は古くから銘木として扱われ紫檀(シロ) 黒檀(コクタン)と共に唐木三大銘木と呼ばれている。鉄刀木は東南アジア原産のマメ科ジャケツイバラ亜科の広葉樹。非常に重たく硬い木で、まるで「鉄の刀のようだ」ということが名称の由来。

**銘木 欒**

欒(カシ)はブナ科コナラ属の常緑高木の総称。材質は非常に硬く、粘りがあり、国産材の中でも有数の強度と重さ、耐久性を誇る。その強度と水にも強いことから建築材だけでなく船舶材、車両材、和太鼓のバチなど、強度が必要な用途に使用される。

**銘木 檜**

檜(桧/ヒノキ)は古くから社寺の建築材として使用されている。「ひのき」という名の由来は「火の木」の意味で、古代より火おこしに使われたという説と、尊く最高のものを表す「日」をとって「日の木」という説がある。

**銘木 花梨**

花梨(カリン)はタイなどが原産のマメ科の木で、縮み杻や玉杻などが現れる杻目が美しい銘木。古くから中国を経由して日本に入ってきた紫檀、黒檀と共に珍重された材で、日本では高級家具材や三味線の棹や胴材に使われている。

**銘木 ゼブラウッド**

ゼブラウッドはカメルーン/ナイジェリアなど西アフリカの熱帯雨林地帯を原産地とする木材。その名の通りシマウマが持つ縞模様のような杻目を特徴とする木材。その模様の美しさから、古くより高級木材として珍重される。流通自体が少なく非常に貴重な銘木。

**銘木 チーク**

チークはインドから東南アジアが原産の落葉高木で、世界三大銘木として知られている。古くから豪華客船や高級列車の内装や高級家具、床材として使われている。世界的に人気の木材で、現在は多くの地域で伐採が禁止され、流通が激減し日本でも入手困難な銘木。

**銘木 黒柿**

黒柿(クガキ)とは樹齢数百年、白と黒の美しい模様を持つ希少な柿の古木。黒柿には年輪とは異なる独特な紋様が幹に現れる。正倉院御物の中には、黒柿を用いた工芸品が数多く残されてる。黒柿は神秘の銘木として、古くより日本文化に深く関わっている。

**銘木 屋久杉**

屋久杉(ヤクギ)は屋久島で標高500mを超える山地に自生し、樹齢1000年を超える杉を屋久杉と呼ぶ。一般に杉の樹齢は長くても500年程度であるが、屋久杉は桁外れに長く成長が遅いため年輪が詰まっており独特の木目や杻と呼ばれる模様を有する銘木。

**銘木 メイプル**

メイプル材はカエデ科の広葉樹で、主な産地はカナダやアメリカ北部。メイプルの葉はカナダの国旗にデザインされている。家具をはじめ床材などの建築材や楽器などに幅広く使われていて、シルクのような艶やかで光沢のある清潔な色合いと、衝撃に強い硬さが特徴。樹液からは甘いメイプルシロップが採取できる。



ガラス工房スタジオ嘉硝 代表 田嶋 嘉隆  
〒910-0373 福井県坂井市丸岡町高柳 16-128  
TEL・FAX 0776-76-5123 info@studio-kasho.com

